

次世代育成手当 受給事由消滅届

記入例

※受付年月日

千代

次世代育成手当の受給者(父又は母)のことを記入してください。

提出年月日

令和4年 〇〇月 〇〇日

(ふりがな)

ちよだ たろう

氏名

千代田 太郎

押印は不要です。

生年月日

昭和45年 1月 1日

住所

千代田区九段南1-2-1

電話 03(1234)5678

消滅した受給事由

該当するものを○で囲んでください

- 受給者が日本国内に住所を有しなくなった
- 受給者が他の市町村(特別区を含む)に転出した
- 受給者が児童と別居することとなった(単身赴任の場合を除く)
- 未成年後見人でなくなった
- 父母指定者でなくなった(児童の生計を維持する父母等の帰国)
- 児童の生計を維持する程度の高い者でなくなった
- 児童について、次の事実が生じた
 - 18歳に達した日の属する年度が終了した
 - 死亡した
 - 監護しなくなった
 - 生計を同じくしなくなった
 - 生計を維持しなくなった
 - その他 ()
- その他 ()

該当する消滅事由を○で囲んでください。

7の場合における児童の氏名

消滅事由の発生した年月日

令和4年 5月 1日

備考

当該事由が発生した日

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。